

# 利 用 報 告 書

課 題 名	奈良大学外国語科目履修生に対するアンケート調査
	Research for the students of the Foreign Language
利 用 者 名	田中 良 (教養部・助教授)

## 1. 研究目的・内容

外国語科目の新しいカリキュラムに対する学生の反応を調べるとともに、外国語全般に対する学生の意識を調査する。

## 2. 研究方法・計算方法

SPSSを用いて、アンケート調査の統計処理を行った。

## 3. 研究成果

第一に、2回生の外国語科目を英語を含めた語学選択にした場合、50%が英語、30%が中国語、10%強がドイツ語、10%弱がフランス語を選択希望していることがわかった。

第二に、必修以外に外国語科目を履修したいと思う学生が36%、そのうち「入門スペイン語」を選ぶ学生が70名、「入門朝鮮語」は66名いることがわかった。

## 4. 発表・出版実績または予定

池田正博、ジェームズ・スワン、蘇徳昌、武久文代、田中良、堤博美、山田隆敏；奈良大学「総合研究所所報」第4号（1996）に掲載予定